

ジ ザス フリ ク

5.0

明:
ヒッピー、キリスト教徒、イエス、そしてムスリム（イスラム教徒）の比、そしてイスラム改宗者の回想。

目:[事比 宗教イエス キリスト](#)

より: ロレンス B. ブラウン博士

日 6 Dec 2009

集日 20 Jan 2014



私は幼少代である60年代と70年代を、かの名高いサンフランシスコ、ハイト アシュブリー地区からほんの数ブロックしかれていない所で、いわゆるヒッピームーブメントにまれて育ちました。それは、“燃え立ち、つながり、グッドバイ”といわれた性的奔放の代であり、文化的革命の代であり、社会的にな代であったのです。

幸いにも私はそのヒッピームーブメントに属することはありませんでしたが、そこからとても近い所にいたこともあり、その展を守られることになりました。一つ非常に良くえていることがあるのですが、とても多くのヒッピーたちは“ジ ザス フリ ク（イエスキリストの 狂的支持者）”というレッテルをはられていました。しかし 40年も前の私の少年代のをと、40年、この婉曲表は明らかに奇妙だったように感じられます。これらのヒッピーたちが“ジ ザス フリ ク”となされていたのは、彼らがイエスのような

格好をし、彼の に を伸ばし、彼のように物 主 を放 し、そして神への献身、平和、慈善、同胞 を主 していたからです。

しかしこの道を んだ多くの者には、幻 症状のあるドラッグの使用や性的な放 さなど、イエスの残した模 とはほど いものが められました。彼らがジ ザス フリ クと呼ばれていたのはこういった理由からではないのです。むしろ彼らがジ ザス フリ クと呼ばれていたのは彼らの やゆったりとした服装、禁欲主 や同胞 、そしてその受 性などによるものであり、それら全ては彼らがイエスのような生活を体 しようと努力していたことによる 果なのです。いわゆる “ と礼 の家 ” は大道路沿いに位置しており、それら善意の人々の集いの であり、その施 の名は彼らの人生における目 をよく反映していました。

しかし 去を振り返ってみて奇妙に思えるのは、人々がイエスの の体 を望むどころか、そのような者たちを批判的的にすることです。更に奇妙なことに、 在の一部のキリスト教徒にもこのことは当てはまります。そして私がイスラ ムに改宗する前に本当に一番奇妙に思えたことは、イエスの はキリスト教徒よりも、ムスリムたちによってより良く体 されてているように思えたことです。

さてこの主 には 明が必要です。いきさつは次の通りです：まずキリスト教もイスラ ムも共に、イエスを彼らの宗教の 言者の一人であると なしています。しかしキリスト教からは大概、その教 と 践においてイエスの教えが 失じてしまっている（拙文、“?????”“????”????????????

を参照）のに し、彼の教えはイスラ ムにおいて尊ばれ、 著に れています。

それでは例を て行きましょう。

外

1. ムスリムの大半がそうであるようにイエスは髭をたくわえていますが、これはキリスト教徒にとってはごく稀です。
2. イエスは 虚な格好をしていました。目を じて 造してみると、アラビアの 服であるトブや、インド パキスタンのシャルワ ル カミ スなどのように、その地域のムスリムにと

って一般的である手首から足首までを覆う 衣が思い浮かべられます。その一方で私たちが彼の衣服として して想像出来ないのは、 在キリスト教文化 に偏在しているようなあらわで 惑的な衣服です。

3. イエスの母は の毛を覆っていました。この は 地のキリスト教女性たちによって、20世 中 までは 践されていました。そしてまたしても、これはムスリム、そして正 派ユダヤ教徒（イエスもその一人でした）らによって保たれている であり、 在のキリスト教徒には守られていません。

品行

1. イエスは救 に焦点を当てており、着 ることをしませんでした。一体どれだけの “な” キリスト教徒たちが、このことは “日曜日だけではない” と言い切ることが出来るのでしょうか？ そして “、一年を通して 日五回の礼 ” を行うムスリムには、どれだけこのことが当てはまるのでしょうか？

2. イエスは と 切さをもって会 をしました。彼はいわゆる “パフォー マンス” をしなかったのです。我々が彼の会 に して思いを巡らせてみると、演 的所作は思い浮かびません。彼はその品格と さで知られた、 素な人物だったのです。一体どれだけの 教者や福音道者が、この模 に っているのでしょうか？

3. イエスは彼の弟子たちに “平安” の挨拶をするよう教え（ルカ 10: 5）、その手本を示しました：“あなたに平安がありますように”（ルカ 24: 36、ヨハネ 20: 19、20: 21、20: 26）。これを 在も 践しているのは でしょうか？ キリスト教徒、それともムスリムですか？ “あなたに平安がありますように” というのは、ムスリムの挨拶である “アッサラ ム アライクム” の意味そのものなのです。 味深いことに、この挨拶はユダヤ教にも 出すことができます（世 43: 23、民数 6: 26、士 6: 23、第一サムエル 1: 17、25: 6）。

宗教的 践

1. イエスは割礼されていましたが、パウロはそれが必要ではないとしました（ロマ 4: 11、ガラテヤ人への手 5: 2）。ムスリムは割礼の必要性をき、推しています。
2. イエスは豚を食べず、旧約の法を守っていました（レビ 11: 7、申命 14: 8）。ムスリムは同じように、豚肉が禁じられたものであると信じます。キリスト教徒は言うまでもありませんね？
3. イエスは旧約の禁令（出エジプト 22: 25）に従って、利子を取らず、また与えもしませんでした。利子は旧約同くイスラエルにおいても禁じられており、それはイエスの宗教でも同様でした。しかしキリスト教国の大半の国は、利子の上に成り立っているのです。
4. イエスは淫をせず、女性との婚外接触を慎んでいました。このことは、男性とのごく些かな物理的接触にまで及んでいます。そして宗教的礼拝、または困窮者を助ける目的以外では、イエスは母以外の女性に触れたことさえありませんでした。厳格な正統派ユダヤ教徒は旧約の法に従って、今なおこれを踏んでいます。そして同様に、ムスリムは男性との握手さえ拒みます。“人を抱き”し、集会で“花嫁をキス”するキリスト教徒は、同様の主権をすることが出来るのでしょうか？

崇行

1. イエスは礼拝前、彼以前の敬虔な言者に従って（モーゼとアロンにする、出エジプト 40: 31-32を参照）体を洗って化しました。これはムスリムの洗脚に合します。
2. イエスは他の言者同様に（ネヘミア 8: 6の、エズラと人々にする述、ヨシュア 5: 14のヨシュア、世 17: 13、24: 52のアブラハム、出エジプト 34: 8、民数 20: 6のモーゼとアロンにする述を参照）、礼拝で平伏礼を行いませんでした（マタイ 26: 39）。在そのように礼拝しているのは、果たしてキリスト教徒でしょうか、ムスリムでしょうか？
3. イエスは彼以前の敬虔な者同様に（出エジプト 34: 28、第一列王 19: 8）、一ヶ月以上の断食を行いませんでした（マタイ 4: 2とルカ 4: 2）。ムスリムも同様に一年に一度ラマ

ダン月に、一ヶ月の断食を行ないます。

4. 全ての正派ユダヤ教徒がそう望んでいるように、イエスも崇目的で巡礼を行いました。ムスリムのマッカへの巡礼はよく知られており、それは においても言及されています (*The First and Final Commandment*, 2004, Lawrence B. Brown 参照)。

信条の

1. イエスは第一の戒律でえられているように (出エジプト 20: 3)、神が唯一であることを きました (マルコ 12: 29、マタイ 22: 37、ルカ 10: 27)。彼が三位一体を唱えたという事は、どこにも 当たりません。

2. イエスは自らを人であり、神の言者であると宣言 (上 参照) しました。そして自らの神性、もしくは神の子であるなどとは主 しませんでした。上の点において首尾一しているのは、一体どちらの信条でしょうか 三位一体 でしょうか、それともイスラムの 的唯一 でしょうか?

要するに 代の “ジザス フリク” という表が、神の法に生き、イエスの模 に っているという意味であるとすれば、それに相 しいのはムスリムに他ならないのではないのでしょうか?

カ マイケルはこう しています: “ イエスの死 一世代に渡り、彼の追 者は敬虔なユダヤ教徒であり、その事 に りを持ち、彼らの内に宗教 家たちを呼び み、 わしい 式の まり事 においてできえ、逸脱することはありませんでした。” [\[1\]](#)

こうして てみると、イエスに追 した第一世代と 代キリスト教徒の の 践法には、一体何 があったのかという疑 が 禁じ得ません。同 に我々は、むしろムスリムの方がキリスト教徒よりもイエスの教えに っているという事 に し、敬意を示さなければなりません。洗礼者ヨハネとイエス キリストはその一番目と二番目であり、またイエス キリストは彼自身、最 の者となる第三番目の者の到来を予告したのです。旧 新 はどちらも最 の 言者に

して触れており、我々はその最 の 言者がムハンマドであり、最 示がイスラ ムであると
なさない限り、迷いの中にあるということになります。

著者について

?????B. ??????
????BrownL38@yahoo.com????????????????????

?????The First and Final Commandment (Amana Publications)??**Bearing True Witness (Dar-us-Salam)**????????????????????**The English Scroll**????2??The First and Final Commandment?
MisGod'ed????God'ed????????????????????

Footnotes:

[1] Carmichael, Joel. p. 223.

この 事のウェブアドレス:

<https://www.islamreligion.com/index.php/jp/articles/489>

著作 2006-2015 断 を禁じます。 2006 - 2023 IslamReligion.com. 断 を禁じます。